

市議会だより



目次

第2回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	4
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	4
市政に対する一般質問	5~11
委員会審査報告	11
議会報告会について・ 表彰・編集後記	12

第2回定例会は、6月6日から6月21日までの16日間の会期で開かれ、各議案等の審査を行いました。
また19名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

平成28年
第2回定例会

審議された議案の主なもの

- ◆龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について
- ◆工事請負契約について
(平成28年度たつのこフィールド照明塔建設工事)
- ◆稲敷地方広域市町村圏事務組合規約の変更について
[審議結果は4ページ]

条例

▼龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について

地方自治法第244条の2第1項の規定に基づく公の施設として市民交流プラザを設置するために必要な事項を定めるものです。なお、本条例の制定により、重要な公の施設及び特に重要な公の施設に関する条例の改正が必要となるため、併せて所要の改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、法定事務以外に個人番号及び特定個人情報利用を可能とする独自利用事務に關し、必要な事項を定めるための所要の改正を行うとともに、根拠法令条項の移動に伴う当該引用条文の改正を行う

ものです。

▼龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額及び減額措置に係る所得判定基準を引き上げるため、所要の改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市指定地域密着型サービス事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の一部施行に伴う介護保険関係厚生労働省令の改正に基づき、人員に関する基準を満たす小規模多機能型居宅介護事業所の看護師又は准看護師がその職務に支障のない範囲で従事することができる同一敷地内の施設として、「指定地域密着型通所介護事業所」を加える改正を行うものです。

▼稲敷地方広域市町村圏事務組合規約の変更について

地方自治法第286条第1項

の規定により、平成29年3月末をもって、稲敷地方広域市町村圏事務組合の共同処理する事務である養護老人ホーム及び老人福祉センターの廃止に伴い、稲敷地方広域市町村圏事務組合規約を変更することについて、同法第290条の規定により議会の議決を求めます。

▼稲敷地方広域市町村圏事務組合規約の変更に伴う財産処分について

地方自治法第289条の規定により、稲敷地方広域市町村圏事務組合の養護老人ホーム及び老人福祉センターの廃止に伴う財産処分について、同法第290条の規定により議会の議決を求めます。

契約

▼工事請負契約について(平成28年度たつのこフィールド照明塔建設工事)

たつのこフィールド照明塔建設工事に係る工事請負契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関

補正予算

する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるとであり、仮契約額は、2億8512万円です。

▼平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6959万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ244億2559万6000円とするものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ163万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ90億3663万2000円とするものです。



質 疑

議案に対して、深沢幸子議員・伊藤悦子議員・金剛寺博議員の3名が質疑を行いました。その一部を掲載します。

◆議案第1号 龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について

議員 住民への周知、使用開始時期、利用の受け付けについてお伺いいたします。

市民生活部長 10月中の使用開始に向けて改修工事を行っておりますが、現時点で明確なオープン日を申し上げることができません。

明確になりましたら、市広報紙りゅうほーや市公式サイト及びフェイスブック等で市民の皆さんに広く周知してまいります。

施設利用の申請につきましては、利用日の1カ月前から受付可能といたします。ただし、市民相互の交流を図る観点から住民自治組織あるいは多数の市民を対象としたイベントを実施する団体が申請する場合につきましては、利用日の2カ月前から受付可能とする予定です。市民交流プラザは多くの市民の皆さんが集い、活動し、相互の交流を深め

ていただくことを目的とした施設ですので、居住区域での優先、制限等は設けず、より多くの市民の皆さんにご利用いただきたいと考えております。

◆議案第3号 龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議員 課税限度額引き上げに伴い増税となる世帯数、金額、課税限度額超過世帯数と割合。また、2割軽減・5割軽減対象世帯の所得判定基準の改正による減税となる世帯数、金額、軽減対象世帯数と割合についてお伺いします。

健康福祉部長 国民健康保険に加入する1万2773世帯のうち、約1・67%に当たる213世帯が影響を受ける見通しで、影響額といたしましては723万8800円の調定額の増額を見込んでいます。軽減対象枠拡大による影響です。軽減対象枠拡大で

は2割軽減が適用されております1429世帯のうち19世帯が5割軽減の対象となるほか、軽減の対象となっていないが、軽減の対象となる5487世帯のうち62世帯が2割軽減の対象となるなど、国保加入世帯の約0・63%に当たる81世帯が影響を受ける見通しです。175万6800円の調定額の減額を見込んでいます。

◆議案第9号 平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)

議員 臨時福祉給付金の対象人数及び開始日を含め実施期間、対象者へのお知らせの方法等をお聞かせください。

健康福祉部長 今回の給付金は平成28年度臨時福祉給付金と障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の2種類の給付金があります。臨時福祉給付金につきましては平成28年度の市民税が課税されていない方で、市民税

が課税されている方の扶養親族となっていない方が対象となり、支給額は1人当たり3000円となります。また、障害・遺族基礎年金受給者向け給付金は、この臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金の受給者で高齢者向け給付金を受給されていない方が対象となります。支給額は1人当たり3万円となります。

支給対象人数については、臨時福祉給付金につきましては、平成27年度の臨時福祉給付金対象者のデータを基に、約1万1000人を想定しています。このうち約400人が障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の対象になると想定しています。

受付開始及び申請期間は8月下旬から12月末までの4カ月間を予定しております。周知の方法につきましては、まずは市の広報紙やホームページを利用して制

度内容を周知してまいりたいと考えています。さらに支給対象になると思われる方には、給付金のチラシと一緒に支給対象者の住所、氏名等を記載した申請書を直接送付させていただくことで、少しでも申請しやすくなるように努めてまいりたいと思います。

議員 医療福祉費県補助、妊産婦マル福及び小児マル福の所得制限は幾らになりますか。また、対象人数の想定及び実施日を教えてください。

健康福祉部長 県の制度改正に伴うものであります。今回の県の制度改正は0歳から小学校6年生までの入院と外来及び中学生の入院に係る小児マル福と妊産婦マル福の所得制限の緩和でございます。まして、本年の10月1日から施行になります。内容でございますけれども、現在の所得制限は小児は父母、妊産婦は本人と配偶者それぞれの所得が40

1万円に、扶養があれば扶養1人につき30万円を加算した額でございますけれども、改正後はそれぞれの所得が630万円に、扶養があれば扶養1人につき38万円を加算した額に緩和されます。

対象者につきましては平成28年3月末日の人数での試算となりますけれども、小児では所得制限を超えているため市単独事業の該当となっている2028人のうち、約80%の1622人が県制度に移行すると見込まれます。ただし、中学校の外来1820人につきましては、今後も引き続き市単独事業として対応していくことには変わりございません。また、妊産婦マル福につきましても303人が対象となっておりますが、今回の所得制限の緩和により、年間約60人が適用となり、363人が対象となる見込みでございます。

◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しています。

議案番号	議案件名	議決結果
議案	第1号 龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について	全員賛成で可決
	第2号 龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
	第3号 龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
	第4号 龍ヶ崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第5号 龍ヶ崎市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営、指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第6号 工事請負契約について (平成28年度たつのこフィールド照明塔建設工事)	賛成多数で可決
	第7号 稲敷地方広域市町村圏事務組合規約の変更について	全員賛成で可決
	第8号 稲敷地方広域市町村圏事務組合規約の変更に伴う財産処分について	全員賛成で可決
	第9号 平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)	全員賛成で可決
	第10号 平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	賛成多数で可決
報告	第1号 専決処分の承認を求めることについて (龍ヶ崎市税条例等の一部を改正する条例について)	賛成多数で承認
	第2号 専決処分の承認を求めることについて (龍ヶ崎市都市計画税条例の一部を改正する条例について)	全員賛成で承認
	第3号 専決処分の承認を求めることについて (平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第5号))	全員賛成で承認
	第4号 専決処分の承認を求めることについて (平成27年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	全員賛成で承認
	第5号 専決処分の承認を求めることについて (平成27年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号))	全員賛成で承認
	第6号 専決処分の承認を求めることについて (平成27年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算(第5号))	全員賛成で承認
	第7号 専決処分の承認を求めることについて (平成27年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号))	全員賛成で承認

◆◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度◆◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案報告番号	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別																							
		賛成	反対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札野	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野		
議2	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	可決	15	6	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	X	○	X	○	X	○
議10	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報1	承認	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

熊本地震の

金剛寺 博 議員

教訓を防災計画に生かすには

議員 熊本に派遣された危機管理監に今回の教訓を伺います。

危機管理監 地域防災計画

改定に自助の重要性を広報する取り組み、あらゆる災害に柔軟に対応する対策本部の強化を盛り込む。

議員 避難者想定4900人を超えた場合の避難所について伺います。

危機管理監 小中学校の体

育館以外にも教室、高校、流経大、大和ハウス避難所などを追加開設し収容します。

議員 関連死を防ぐ対策について伺います。

危機管理監 災害時トイレ対策は出来ている。プライバシー保護の間仕切りは段ボールメーカーと協議中です。衛生管理、医療体制は出ていますが、今回の教訓を詳細検討していく。

学校給食の現状と新給食センターの検討状況

議員 今回の建替計画で自校方式の検討をしましたか。

教育部長 今回は公共施設再編計画に基づきセンター方式が前提となる。

議員 食育指導の拡充を求める。

教育部長 栄養教諭と調理員が小学2年生、中学1年生に食育指導を実施しています。今後充実を図ります。

議員 食材の調達割合、地産地消の拡大を求める。

教育部長 市内は11%で今後も地産地消の拡充を研究していく。

議員 新給食センターの検討状況について伺います。

総合政策部長 設計と建設を一括するデザインビルト方式を採用。市民活動センターの敷地一部にセンターを建設計画しています。

掲載以外の質問項目 ◆改正「自殺対策基本法」に伴う取り組みについて

久米原 孝子 議員

窓口サービスの向上について

議員 総合的に対応できる窓口が求められます。申請手続きなどで戸惑っている方に寄り添い相談内容を聞き取り、適切な対応をする福祉コンシェルジュの導入について伺います。

健康福祉部長 様々なニーズや状況に応じた相談、情報提供を一元的に行っているところですが、また、総合案内にて担当課のご案内を行っているほか職員や嘱託員が来庁者に寄り添い、窓

雨水冠水対策について

議員 環境変化により想定を上回る集中豪雨が増えております。今後の冠水地域の対策について伺いします。

都市環境部長 集中豪雨時に冠水する住宅地の今後の対策につきまして冠水箇所の実情に合わせ、既存排水路や排水施設の適正な維持管理を継続していきます。

また、現在集中豪雨時には排水先の幹線排水路等が増水状態になってしまいう冠水箇所もあるため、排水先のバイパス化や一時的に排水をためることが出来る雨水貯留施設等の整備を含めた検討も必要であると考えます。

掲載以外の質問項目 ◆災害時の避難所対応について



▲コンシェルジュ

深沢 幸子 議員

改正自殺対策基本法について

議員 龍ヶ崎の実情に合った龍ヶ崎らしい自殺対策の計画を策定してはいかかか。

健康福祉部長 可能な範囲で調査分析し地域の実情を反映した計画を検討したい。

引きこもりの社会復帰支援について

議員 引きこもり・不就労者・障がい者と高齢者共に支え合う事業展開を検討してはいかかか。

健康福祉部長 当事者や家族の希望する生活を取り戻す為、適切な相談、個別支援のあり方を研究します。

高齢者支援について

議員 認知症予防の為、毎日実践する事、脳を鍛える記憶力のトレーニング（文章の音読、バラバラな数字の復唱）等を周知してはいかかか。

健康福祉部長 広報紙、適

(仮称)龍ヶ崎市子育て支援アプリについて

議員 スマホで場所や時間にとらわれず、気軽に全ての子育て支援情報を取得できるアプリを作成してはいかかか。

総合政策部長 必要な情報を適切なタイミングでより簡単に探すことが可能な仕組みを進めていきます。

札野章俊 議員

ドラゴンサミットについて

議員 以前行われたドラゴンサミットはどうなったのですか。

だけとなり平成18年3月に解散、解消となりました。

総合政策部長 龍の文字のつく全国の15の市町村の長

議員 当市はこの「龍」の冠を今後発信していく方針はあるのでしょうか。

総合政策部長 龍の文字、イメージは、本市が大切にしなければならぬ地域資源であると考えています。今後龍の文字を持つイメージを活用できるような検討してまいります。

駅名変更に係わる事業（イベント）について

議員 駅名の変更により市の名前がアピールできる絶好の機会がありますが、駅名変更の進捗状況はどうなっているのでしょうか。

延期により駅名変更の時期に影響が出るのでしょうか。対応はどのように考えているのか。

副市長 駅名変更は協定書に基づき、作業を進めております。また、関連事業の準備や佐賀駅周辺地域整備基本構想策定など、関連ある計画策定などに取り組んでいます。

議員 消費税の引き上げの

市長 消費税の税率改正が実施される時期が最も費用が大幅に縮減できると見込んでおりまして、今後の対応については、東日本旅客鉄道株式会社と協議を進めている段階です。

椎塚俊裕 議員

龍ヶ崎スタイルの教育を目指して

議員 平塚教育長が考える学校教育のあり方とは。

う工夫して使うかが目標です。教育の目標管理をしっかりとし、龍ヶ崎における人づくりを教育委員会、学校現場と一体となって進めていきたい。

教育長 教育は安全・安心の基盤の上に環境が安定すること、初めて将来において基礎が着実に身につくと考えます。そして、子どもたちに意欲と自信をつけさせ、誇りを持てる人間に育てたい。教育の究極の目標は人づくり。どんなスタイルも先進的な教材教具も一つの手段で、その手段と方法を目的達成のためにど

議員 霊園墓地事業は本市が取り組むべき事業なのか。

市長 終の棲家として愛する龍ヶ崎に墓地を持ちたいという要望にしっかりと応えていくことは、まちづくりに大変大切だと思います。厚生労働省の墓地経営管理の指針にも、墓地の経営主体は持続性の点で市町村等

の地方公共団体が原則であることは明記され、墓地は市民生活にとっても必要不可欠という視点、公共的施設であることも鑑み、市が社会情勢の変化に対応しながら安心して快適な市民生活を実現するために整備、管理していくことが重要な市民サービスであると認識を



▲龍ヶ崎スタイルの教育を目指して

市営墓地整備の必要性について

油原信義 議員

議員 墓地に関する市民アンケート調査結果によると、墓地の取得を希望している方が17・7%です。お墓取得時に優先する条件について「取得や維持の経費が安価である」「なるべく自宅から近い場所にある」「宗教宗派を問わない霊園墓地である」との意見です。具体的には取得希望の区画面積は1平方メートル未満が18%、1平方メートル以上2平方メートル未満が31%、50%の方が2平方メートル未満を希望。取得費用は100万未満が56%、100万以上150万未満が21%、150万以上200万未満が13%と200万未満が90%。民間霊園の販売価格を見ると、区画面積1平方メートル、永代使用料、墓石工事代含めて100万未満です。区画面積2平方メートル未満は200万未満。自宅からお墓までの所要時間は、30分未

満が57%、30分以上1時間未満が34%、近隣の民間霊園まではいずれも30分程度です。宗教宗派は問いません。市の行政改革大綱では公共サービスの民間委託等の推進。財政運営の基本指針等に関する条例では、民間施設と競合するものは統廃合を推進すると書かれております。この基本指針に逆行するのではないのでしょうか。広域的に市民の墓地ニーズに対応できる民間霊園が整備されている現状の中で、市営墓地整備が必要なのでしょうか。

都市環境部長 墓地は市民生活にとって必要不可欠な公共的な施設でありますから、市が社会情勢の変化に対応しながら、安心して快適な市民生活を実現する為

に整備していく事は、重要な市民サービスと認識しております。

議員 消費税率の引き上げの

市長 消費税の税率改正が実施される時期が最も費用が大幅に縮減できると見込んでおりまして、今後の対応については、東日本旅客鉄道株式会社と協議を進めている段階です。

高齢難聴者や

山宮 留美子 議員

聴覚障がい者に対する対策について

議員 高齢難聴者や聴覚に障がいのある方の窓口での対応はどのようなにされていますか。

健康福祉部長 ゆっくり話したり多少声を大きくしたり、また、メモ用紙や筆談ボードを使用して対応しています。日頃から来庁された方の状況に応じて丁寧に対応することを中心としています。

議員 難聴者の為の磁気誘導ループを使用している自治体が増えていますが、この磁気誘導ループについての認識についてお聞かせ下さい。

健康福祉部長 磁気誘導ループは一定のエリア内で様々な雑音を排除し、目的の音がクリアに聞こえるもので、機器の形状としては窓口等への設置に適した製品や会議室等で使用する製品などがあります。

市の窓口など、混雑す

石引 礼穂 議員

家庭教育支援の強化を！

議員 現代の親世代は、祖父母などから子育てに関して学ぶ機会も少なくなっており、相談・協力できる人が家族にいないなど、孤獨な子育てが多くなっているのが現状です。また、共働き世帯、ひとり親家庭も増加しています。そして少子化の影響もあり、過干渉や過保護に知らずのうちになっ

てきている家庭もあります。教育の最小構成単位である家庭を重点的にサポートすること、つまり子どもを通じて親を教育することが必要と考えます。生涯学習の中で、親としての学びの講座はありますか。

健康福祉部長 0歳から3歳までのお子さんと保護者の方を対象に子育て支援センターを設け、自由に集まり、触れ合える場を提供しております。

ふれあいセミナーを行って

大野 誠一郎 議員

駅名改称について

議員 安部首相が消費税増税の再延期を表明したが、市長は駅名改称の費用が大幅に縮減（といっても3億4000万の費用が必要）できる来年の4月を考えているのか。再延期の2年6カ月先の実施を考えているのか。

市長 来々年4月に費用を抑制した形での実現が可能かどうか協議をしております。また、費用を抑制した形での実現の為に、延期ということも考えています。（6月21日、市長先送り表明）

議員 住民投票請求条例が否決された後、市長は今後も市民との対話をはかりながら、駅名改称の機運の醸成をはかりたいと答弁したがい。

市長 機運醸成の取り組みは足りていない。私自身も不十分であると思っております。自分自身も納得いくまでこの取り組みは続けてまいります。

でこの取り組みは続けてま

掲載以外の質問項目

- ◆ B型肝炎予防接種について
- ◆ パトロール犬について
- ◆ 佐貫駅ホームの対策について

掲載以外の質問項目

- ◆ 人事評価制度

掲載以外の質問項目

- ◆ 道の駅について
- ◆ スポーツ推進計画について

環境保全型農業の推進について

大竹 昇 議員

議員 都市農業振興基本法に基づく本市の都市農業推進基本計画についてお聞かせください。

市民生活部長 平成28年5月に都市農業の振興に関し、都市農業振興基本計画が閣議決定され、地方公共団体の責務として、都市農業の振興に関する計画の策定に係る努力義務が規定されており

議員 新しい都市計画の中、都市農業を含めた土地利用計画をもとに、都市と農業の調和、人間の生活環境としての農地の在り方の整合性を考慮し、これから計画推進に励んでください。市民との循環型農業の推進に当たり、具体的に畜産農家や耕作農家間で堆肥や稲わら等の提供による事例をお聞かせください。

市民生活部長 酪農農家2軒と養豚農家1軒が耕作農家から排出されるもみ殻を堆肥の原材料として活用し

ています。

議員 農業の持っている物質循環の仕組みについて、農業者と市民に向けての啓発活動はどのようにしておりますか。

市民生活部長 龍ヶ崎市有機肥料生産組合では、堆肥センターにて有機肥料を農業者に限らず、市民の皆様にも毎週土・日に販売しております。

議員 平成22年の農家数3193世帯中エコファーマー延べ人数100名は、低い数値と思われるので予算化しての支援体制を要望いたします。続きまして農業振興に当たり、農業者生産物の直売所の確立や観光農園や都市住民との交流施設などによる高収益農業を進めていく必要性についてどのように思いますか。

掲載以外の質問項目
◆循環型農業に伴ってのこみ減量対策について

新しい学校づくりについて

福島 正明 議員

議員 今年度より学校教育環境の改革に向けて新しい学校づくり審議会での審議がスタートするが、新しい学校の在り方について教育長の基本的な考え方を伺う。

教育長 まず、これまでの調査・研究データを活用して、地域ごとの独自性や特徴と市全体の教育のバランスをとりながら、地域の中で人との関わりの中で子供が育つ学校を作り上

伝統文化の継承について

議員 八坂祭祀について、観光振興という切り口から支援拡充のお考えはあるのか。

市民生活部長 八坂祭祀は先人たちから受け継がれた貴重な財産であり、多くの市民や観光客が楽しみにしているもので、市としてどのように関わっていきけるかを調査研究していきたい。

げていきたい。また、義務教育9年間を見通したきめ細やかな指導計画の整備が一層必要であり、そこで小中連携や小中一貫的な考え方も検討しなければいけないと考える。

議員 少子化は加速度を増している。小中一貫教育については、地域への積極的な情報提供をして、スムーズな合意形成が出来るよう進めていただきたい。

議員 祭りの実行委員会等に対して補助金や交付金を手当てして支援している自治体もある。他の支援事例を参考に深く調査研究していただきたい。

掲載以外の質問項目
◆駅名改称事業について

スポーツによる龍ヶ崎の活性化について

後藤 光秀 議員

議員 以前提案したBMXやインラインスケート等のアグレッシブスポーツについて、現在の所見をお伺いします。

教育部長 北京オリンピックやワールドカップ等が行なわれ、県内ではひたちなかに市にBMXトラックがあり、インラインスケートは国際大会のぎふ長良川カップが1500人以上の参加となっています。このようなことから競技人口の増加

サイクリングロードについて

議員 牛久沼一周サイクリングロードが実現できれば、道の駅プロジェクトにも将来的に大きな相乗効果が期待できると考えます。

都市環境部長 家族連れが安心して自転車に乗れるサイクリングロード、あわせて安心して歩ける

が見込まれるスポーツの一つと認識しております。

議員 当市は様々な分野で活躍されているアスリートの宝庫で、オールジャンルを応援するのは当然ですが、「龍ヶ崎といえば〇〇」そういったイメージは少なからず必要で、全国的に発信する上で多くの学生が集まってきたり、先々の人口増にも繋がるきっかけになると思います。

議員 「見て、感じる」仕掛けのあるコースが出来ればと思います。物理的に限界もあるかと思いますが案内表示の設置等、市内へ誘導する仕掛けづくりも要望します。

防災について

岡部賢士 議員

議員 自主防災組織、防災士をもっと活かす為、行政側から組織の運営マニュアル、防災計画の策定方法等の指導、助言を行ってはどうか。

危機管理監 活動マニュアル作成の手引きを作り、各地区的防災マニュアル作成を支援しているが、今後、各地区防災計画の作成の支援等をしていきたいと考えている。

議員 災害時に自力避難が難しい「避難行動要支援者」名簿について、当市の把握

高齢化対策について

議員 あらゆる分野での対応が急務と考えられる高齢化の問題に対して、どのようにお考えか。

市長 高齢者を支える世代を育てながら、長寿社会を安定したものにしようという思いでの子育て環境日本一。市民力、地域力を上げてい

状況を。

危機管理監 当市の対象者数に占める登録者数の割合は31.6%。対象者に対しては登録の意思を確認する為の通知を出しているが、伸びない状況にある。

議員 一人でも多くの命を守る為、適切な対応を。防災支援ネットワーク構築だけでなく、日常での住民支え合いにも活用できる「災害時住民支え合いマップ」の作成等、名簿情報の活用も検討を！

く事も大切。スポーツ健康日本一も柱とし、長寿社会に向け、しっかりと戦略プランの中でも考えたい。

掲載以外の質問項目

- ◆北文間小学校と西小学校との統合について
- ◆市民参加、協働のまちづくりについて

太陽光発電の

伊藤悦子 議員

規制条例を求める

―9月議会に条例を上程と答弁―

議員 市内にある太陽光発電の設置数の把握はいかがか。

都市環境部長 市内に敷地1000平方メートル以上の設置は47件です。

議員 設置場所により景観や森林伐採による土砂災害、周辺住民への環境問題があります。一定以上の面積の規制条例を求めます。

都市環境部長 第3回定例会での上程を目標に自然環境等と太陽光発電設置業者との調和を図るため

め、条例制定に取り組んでいる。①条例適用範囲は500平方メートルを

超える事業②牛久沼、蛇沼周辺等抑制地域を設ける③市への届け出④事業区域や隣接する自治組織等への計画の周知⑤事業者名の公表の規定を設ける等検討している。

議員 住民との合意についてはいかがか。

都市環境部長 説明会で納得いくような十分な協議をさせることで検討している。

市と「平和安全保障関連法」について

議員 3月29日平和安全保障関連法が施行されました。この法律には重要影響

事態とされると自治体に協力を求めることができま

す。市の役割は市民の命と暮らしを守ることであり、協力要請は受けられないよう求めます。

市長 当市の状況などを勘案しながら慎重かつ総合的に判断しなければならぬ。

掲載以外の質問項目

- ◆5歳児健診について
- ◆介護保険制度について

JR常磐線の

滝沢健一 議員

利便性の向上策について

議員 当市がこれまで行ってきたJR常磐線の利便性向上のための取り組みについてお聞かせください。

市民生活部長 1点目は常磐線の東京駅、品川駅乗り入れ本数の増発の要望。2点目は朝6時前に上野駅に到着する始発列車の運行及び上野駅発最終列車の運行時間の繰り下げ。3点目は特別快速列車の増発。4点目は上り特急列車の佐貫駅停車についての増便。5点目は列車とホームの間の隙間解消等転落防止柵の設置。6点目は都区内りんかいフリーきっぷの復活です。毎年のように継続して要望活動を行っておりますけれども、JRからはいろいろな状況もありましてなかなか全ての要望活動につきまして回答が得られない状況であります。ですが、今後も継

続した要望活動を実施いたしますことで、市民の皆さんの思いを踏まえ、一つでも実現できますよう努めてまいります。

議員 JR常磐線の利便性の向上は定住人口の増加や交流人口の増加には欠かせない施策であることから、今後とも実現に向けて粘り強く要望活動の継続をお願い致します。



▲常磐線の利便性の向上を

掲載以外の質問項目

- ◆国際大会における当市のキャンペーン地誘致の進捗状況について

小学校へのタブレット導入について

後藤 敦志 議員

議員 導入のスケジュール及び費用の詳細は。

教育部長 タブレット端末

は全小学校の5、6年生の普通教室へ教師用1台と児童用に5人グループに1台配備の合計約320台。電子黒板が特別支援学級を含む各教室に1台の合計約60台を3カ年で整備します。リース料は現時点で本年9

産後うつ病に行政のサポートを

議員 東京では10年間に63人もの妊産婦が自殺で亡くなったっており、原因は産後うつが一番多く、産後に自殺した時期は産後4カ月が多

数を占めています。現状では医療や行政の目が届きにくい産後1カ月から4カ月のママに対するメンタルヘルスケアについてお聞かせください。

健康福祉部長 3、4カ月

児健診時に子どもの健診と母親のメンタルヘルス支援

◆気象予報士派遣事業について

掲載以外の質問項目

◆オープンデータの提供について

北竜台市街地の買い物環境について

糸賀 淳 議員

議員 北竜台市街地の買い物環境についての現状は。

市民生活部長 北竜台市街

地の買い物環境は個店が少なく、大型商業施設に頼っているのが現状です。

議員 北竜台市街地の一部では近年急激な高齢化が進んでいる。この地区の商業施設の拠点になっている

ショップングセンターサプラ、そのキーテナントであるイトーヨーカドーが撤退してしまつたら、買い物難民と呼ばれる人が多数出る可能性はある。そういった意味で公益性が高くなって

いることを考えれば、行政側からの支援の必要性を感じている。サプラを運営している筑波都市整備株式会社と当市の関係は。

都市環境部長 本市は筑波

都市整備株式会社の親会社の株式会社新都市ライフの株主になっているとともに、中山市長が筑波都市整備株式会社の取締役を務め

◆常磐線佐貫駅名改称事業について

掲載以外の質問項目

◆公園について

また、運営会社やテナントの企業に対しては地域社会に及ぼす影響を十分に考えていただくことを行政のほうからも啓発してほしい。

◆佐貫駅周辺地域整備について

◆常磐線佐貫駅名改称事業について

介護難民を出すな！（第4弾）

杉野 五郎 議員

議員 高齢者福祉に対する市長の市政全般における位置づけはどうお考えでしょうか。

市長 今、現存する問題は最重要課題として真摯に取り組みながら、短期的な事

だけではなくて長期的に、高齢者が増える反面、それを支える世代が減少していると言ふ大変深刻な問題があります。これについては、30年、60年というスパンで支える側と支えられる側のバランスをしっかりと安定したものにしていかなければならない。これからの課題としては、医療等とも

しっかりと連携した中で施設介護と在宅介護のバランスもとつていかなければならない。その中では地域福祉、共助の大切さが重要性を増していく。それらのバランスをいかにとつていくかが重要課題となつていくと考えています。

議員 私は年配の方達とよ

◆掲載以外の質問項目

◆当市の財政状況をどう考える（その2）



▲入所待機が75人。増床しても解消しない特養施設

家庭菜園の

坂本隆司 議員

残土や建設残土の処分について

―建設残土は有効利用するもの―

議員 現在、龍ヶ崎市のホームページ等では、家庭園芸等で使用した土をどのように処分するのかわかりません。ゴミの出し方のパンフレットを作成する際に、事業者から広告料を徴収して、自ら宣伝していただければ良いのではないのでしょうか。そして建設残土は捨てるのではなく、道路工事等の盛土材として有効に再利用できるのです。そこで

学校施設の有効利用について

議員 学校では、一般市民が集えるように校庭等を貸出しているのでしょうか。教育部長 地域の夏祭りや盆踊り大会。秋には収穫祭。また、地域の自主防災訓練など、その都度校庭を貸し出し、利用しています。

掲載以外の質問項目

◆常磐線佐貫駅名改称について

議員 有効に活用されていますが、単発的なイベントではなく、継続的に市民と

第2回定例会では3つの常任委員会が開催されました。
本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

総務

平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第1号)ほか、議案1件、報告3件について審査しました。

龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について、「市町村の個人番号の独自利用については、具体的にどういうものがありますか」との質疑に対し、「独自利用事務につきましては、各課に照会をかけ、挙げられた23業務の中から、申請件数と年間実績等を踏まえ、4業務について条例改正にあげさせていただきます。具体的には妊産婦、小児、母子家庭の母子及び父子家庭の父子、重度心身障がい者への医療費助成事務であって、規則で定めるもの、いわゆるマルフク制度の事務とさせていただきます」との答弁があり、賛成多数で了承いたしました。

文教福祉

龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてほか、議案7件、報告4件について審査しました。

工事請負契約について(平成28年度たつのこフィールド照明塔建設工事)について、「工事名が照明塔建設工事となっておりませんが、受注業者は建築業者です。なぜ、電気設備業者による工事ではなく建築業者になったのか」との質疑に対し、「建築関係と電気関係の直接工事費に占める割合はおおよそ6対4で建築関係の方が多く占めていたことから契約審査会で総合的に判断し、建築工事として発注いたしました」との答弁がありました。また、「野球場建設のときに建築が6、電気が4の割合で電気設備業者の共同企業体にしました。今回は同じような状況ですが建築業者の単体にしました。この違いについて、いただいた説明では納得することはできません」との意見があり、賛成少数で否決いたしました。

環境生活

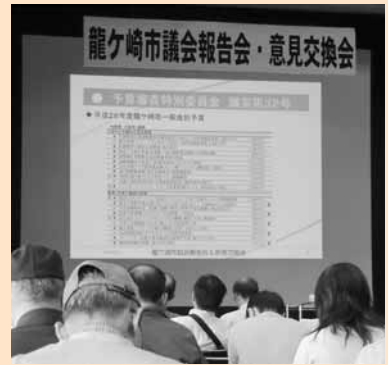
龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例についてほか、議案1件、報告2件について審査しました。

龍ヶ崎市市民交流プラザの設置及び管理に関する条例について、「この施設は、サロン棟とコミュニティ棟がありますが、どのような利用を想定されていますか」との質疑に対し、「コミュニティ棟には会議室が二つあり、住民自治組織やサークル等の会議に使っていただければと考えております。また、サロン棟のラウンジスペースには厨房がありますので、ちょっとした飲み物を飲みながらのご利用や小さな催し物を想定しております。サロンスペースは、収容人員が50名程度であり、中小規模の施設といえ、200名程度の文化会館小ホールがありますが、それ以下の規模の施設がありませんでした。こちらでは、例えば、クラシック系のコンサート、アートギャラリー等を考えております」との答弁があり、全員異議なく了承いたしました。

議会報告会・意見交換会を開催しました

龍ヶ崎市議会では、議会活性化の取り組みといたしまして、初めての試みであります議会報告会・意見交換会（皆さまの声を聞かせてください）を平成28年5月8日（日曜日）に文化会館小ホールにて開催したところ、高校生から高齢の方まで合計51名の皆さまにご参加いただきました。意見交換会に参加され、貴重なご意見をくださった皆さまに対し厚く御礼申し上げます。当日、いただいた貴重なご意見等については、全議員で共有し、議員活動に活かしてまいります。また、議会に関与していただいたご意見等は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

なお、情報共有の観点から議会報告会の当日資料、会議録、意見交換会のまとめ、アンケートについては、市長に報告するとともに、市議会公式ホームページ上で公開しております。



アンケートの自由意見

- ・報告会を定期的に開催してください。（男性・40代）
- ・今回の報告会は大変良かったです。続けて下さい。（男性・70代）
- ・意見交換の場は個別にしてもらいたい。人の声が聞こえない。（女性・30代）

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議事事務局で受付してください。なお、車いすご利用の方でも議会傍聴ができるよう車いす用傍聴席を設置しております。また、第2回定例会の本会議傍聴者数は、延べ85名でした。

委員会の傍聴は、会議開催当日の午前8時30分から会議開始までに、議事事務局で受付してください。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議時は1階ホールのTVモニターで議会中継をご覧いただけます。キッズコーナー（要保護者）もございますので、ぜひ、ご利用ください。

次の定例会は

9月2日に開会予定

編集後記



いつも市議会だよりをご覧頂き誠にありがとうございます。

当市議会におきましては着々と議会改革が進んでおり、5月8日（日）には初となる「龍ヶ崎市議会報告会・意見交換会」を開催することができました。当日は高校生をはじめ、多くの市民の皆様にご参加いただき、私たち議会にとっても大変貴重な意見交換となりました。市議会のこと、自分たちの暮らす地域の問題や龍ヶ崎の未来など、ご心配の方から若い世代の方々まで、幅広いご意見をもと

に、皆様の思いがバランスよく反映される街づくりを目指して参りたいと考えております。

また、議会報告会・意見交換会については周知の問題など、まだまだ課題もございますが、今後は更にインターネットツールを充実させ、より多くの市民の皆様これまで以上に当議会へと興味を持って頂けるよう「議会活性化」に向けて取り組んで参ります。

広報委員会としましても、市民の皆様にとって、議会がより身近でわかりやすい広報活動になるよう努力して参りたいと考えておりますので、ご意見ご要望等お気軽にお寄せ下さい。

後藤光秀 記

表彰

◆全国市議会議長会から10年以上勤続議員の表彰

杉野 五郎 議員

広報委員会

- 委員長 山宮留美子
- 副委員長 岡部賢士
- 委員 伊藤悦子
- 委員 石引礼穂
- 委員 後藤光秀
- 委員 坂本隆司

お詫びと訂正

『議会だより177号』10ページ中段「標準財政規模との比率23%」とあるのは、正しくは「標準財政規模との比率17%」です。お詫びして訂正します。

発行 龍ヶ崎市3710

龍ヶ崎市議会

電話 60-1566

FAX 60-1585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp